

道路境界確定図作成例

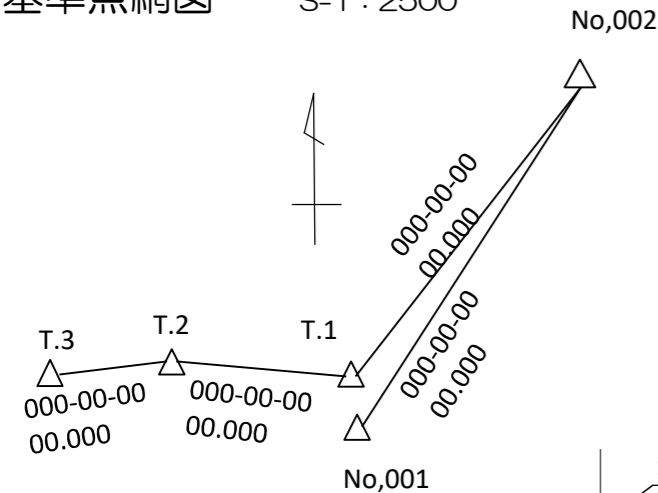
道路境界確定図

S=1:250

厚木市〇〇字〇〇124番ほか

基準点網図

S=1:2500



座標値一覧表 世界測地系 (測地成果2024)

測点名	X	Y	埋設表示
NO.001	-00000.000	-00000.000	既設 3級基準点
NO.002	-00000.000	-00000.000	既設 街区多角点
T.1	-00000.000	-00000.000	新設 4級基準点
T.2	-00000.000	-00000.000	新設 4級基準点
T.3	-00000.000	-00000.000	新設 4級基準点

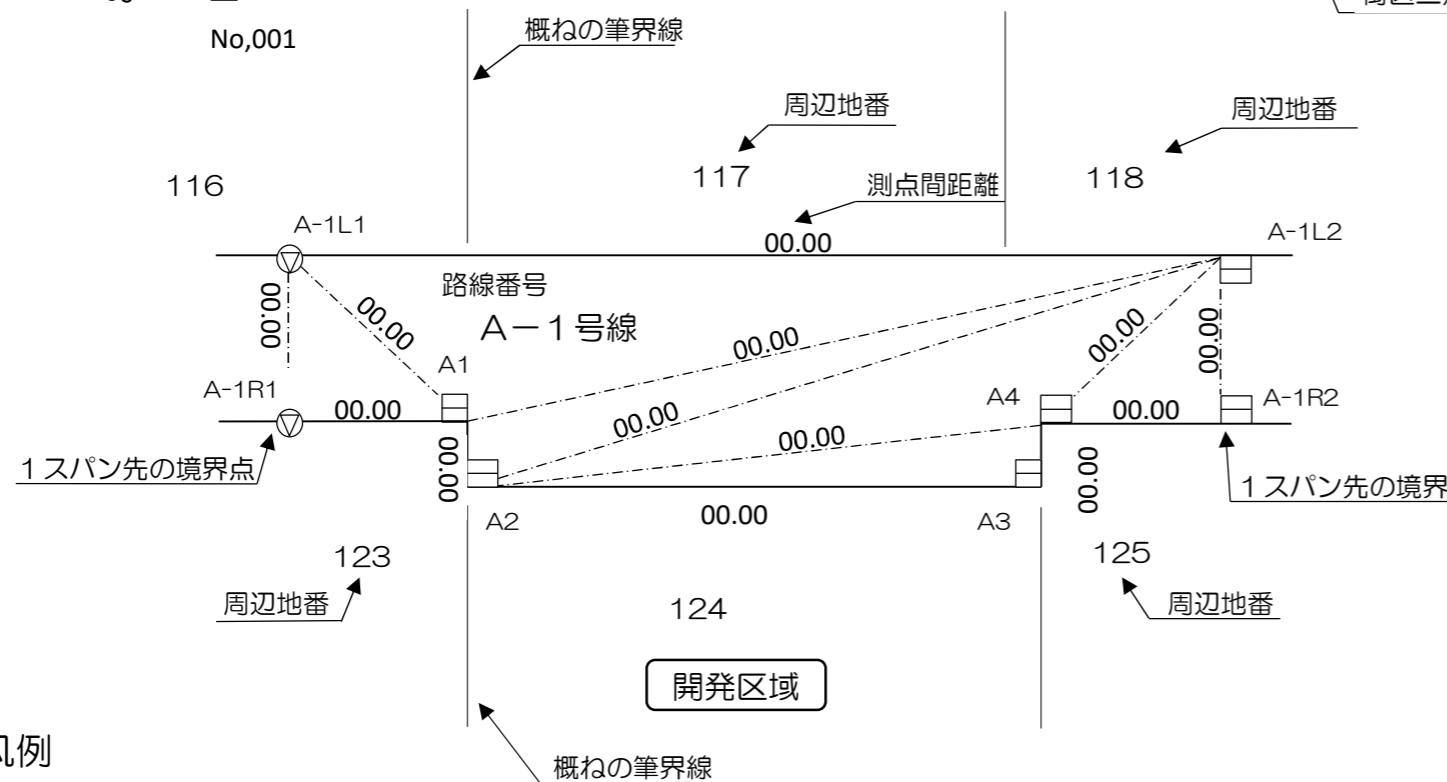
新設既設の別を記載してください。

基準点網図について

- ① 点間距離については、小数第三位(小数第四位切り捨て)まで表示してください。
- ② 方向角については、整数第一位(小数第一位四捨五入)まで表示してください。
- ③ 各基準点の座標値については、小数第三位(小数第四位四捨五入)まで表示してください。
- ④ 既存の基準点名は、「基準点成果一覧表」の名称を使用してください。
- ⑤ 埋設表示として、等級及び新設既設の別を記載してください。

埋設表示として、等級(1級基準点、2級基準点、3級基準点、3級基準点節点、街区三角点、街区多角点、街区多角点節点等)の別を記載してください。

新設又は既設の区分と埋設表示として境界標の種別を記載してください。



座標値一覧表 世界測地系 (測地成果2024)

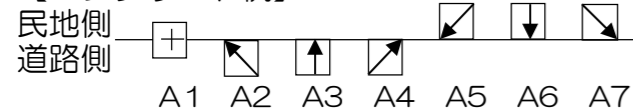
測点名	X	Y	埋設表示
A-1R1	-00000.000	-00000.000	既設 A2 市コンクリート杭
A-1R2	-00000.000	-00000.000	既設 P4 市金属標
A-1L1	-00000.000	-00000.000	既設 A4 市コンクリート杭
A-1L2	-00000.000	-00000.000	既設 P4 市金属標
A1	-00000.000	-00000.000	新設 P2 市金属標
A2	-00000.000	-00000.000	新設 P4 市金属標
A3	-00000.000	-00000.000	新設 P2 市金属標
A4	-00000.000	-00000.000	既設 P4 市金属標

境界凡例

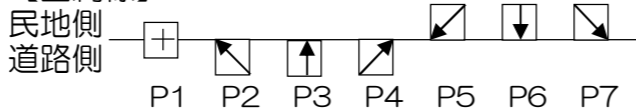
記号	名称
⊙	市コンクリート杭
⊕	市金属標
○	計算点
⊗	県コンクリート杭
⊞	民コンクリート杭
⊕	金属釘

コンクリート杭・金属標埋設表示凡例

【コンクリート杭】



【金属標】



道路境界確定図について

- ① 境界点及び基準点の座標値は、原則「世界測地系(測量成果2024)」を使用してください。
- ② 座標値の表示については、小数第三位(小数第四位四捨五入)まで表示してください。
- ③ 境界点間距離については、小数第二位(小数第三位切り捨て)まで表示してください。
- ④ 確定図の作成範囲は、必要とされる箇所の前各一測点までを作成してください。
- ⑤ 境界凡例を記載してください。
- ⑥ 官地と民地との境界線は実線、各境界点間の三斜線は一点鎖線で表示してください。
- ⑦ 境界点の座標一覧表を記載してください。
- ⑧ 既存の境界点名は、「境界点成果一覧表」の名称を使用してください。
- ⑨ 新設又は既設の区分と埋設表示として境界標の種別を記載してください。
- ⑩ 拡幅等により不要となった元道境界標は、撤去及び処分をしてください。(道路境界確定図への記載は不要)

確定図を作成した者の所属する法人等の名称を記載してください。代表者印及び社判の押印は不要です。

土地家屋調査士 ○○ ○○

または、

〇〇〇測量設計株式会社 など